

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第5区分

【発行日】平成25年6月27日(2013.6.27)

【公開番号】特開2012-122186(P2012-122186A)

【公開日】平成24年6月28日(2012.6.28)

【年通号数】公開・登録公報2012-025

【出願番号】特願2011-280432(P2011-280432)

【国際特許分類】

D 0 4 B 35/00 (2006.01)

【F I】

D 0 4 B 35/00 1 0 2

【手続補正書】

【提出日】平成25年4月18日(2013.4.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

編み柄を作成する際、カットを記述するベクトル輪郭データを、エディタにおいて一覧表を介して又は製図によりベクトル的に作成し、続いて記憶することが公知である(S T O L L 社のパンフレット " P A T T E R N S O F T W A R E O F M I P L U S)。

輪郭データはそれからロードされ、基本柄に重畳されて表示される。編成柄を編機制御データに変換する前に、ベクトル輪郭データが針に関するデータに変換されて、基本編物及びカットの必要な適合を行うことができるようとする。針に関するデータへの変換の際、ベクトルデータとの論理結合が解消される。